

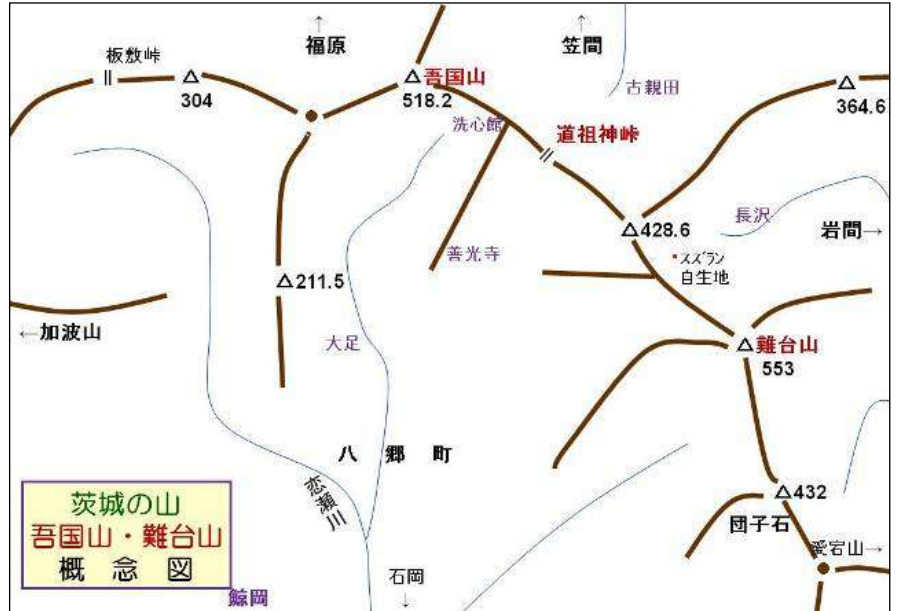
# 踏み跡 <My Mountains>

茨城(筑波)	道祖神峠から吾国山と難台山	No.256
--------	---------------	--------

茨城県の山を調べまくっているうちに見つけた「山名に惹かれた山」、吾国山（わがくにさん 518.2m）と難台山（なんたいさん 553m）。筑波山の稜線を北に辿ると加波山に至る。そしてその稜線は東に大きく弧を描いた上南東に進み、常磐線の羽鳥あたりで関東平野に没する。二つの山の間を越える道祖神峠（どうろくじんとうげ）に車を置いてピストンする山歩きを計画した。

平成7年7月31日

8時15分に自宅を出発。国道16号線経由で柏ICから平日の朝で通勤車両が予想以上に多い常磐自動車道。土浦北ICで下りてフルーツラインを抜けて道祖神峠へ。（写真下：吾国山・難台山を正面に置いて走る）



峠路に車を止めて衣服を整え、10時45分に出発。7月末の低山、歩き始めは林の中で汗をたっぷり。吾国山に11時15分に到着。どんな山頂かと期待を込めて到達した頂は樹木があって殆ど展望は得られず。わずかに南西に加波山方面の山並みが見えるだけなので、10分の小休止にて切り上げた。



道祖神峠に戻り、今度は稜線を南東へ。難台山12時30分。頂上は木を刈ってあり草地になってはいるが霞んだ空で展望は得られず。昼食をとり汗でびしょ濡れたシャツを乾かしながら付近の散歩と昼寝。（写真左上：難台山頂上）

なんとこの山頂にある三角点は欠損しているではないか。長年山歩きをしていると数々の三角点と遭遇してきたが、欠損したままになっているものに出会ったのは初めてだ。（写真左下）



シャツも乾いたことなので13時15分に出発。（この季節乾かしたところでまたびしょ濡れになるのはわかりきっているのだが、やはり乾いていると気持ちが良い）団子石あたりまで行ってから戻ろうかなと思いはしたが、この暑さの中を再び登り返すのはいささか……。峠へ戻ることに決定。道祖神峠14時05分。時間的には余裕があるので、車で洗心館まで上がって洗顔と小休止の後帰宅。

東京都内の混雑を抜ける必要がないので帰宅はスムーズで気分が良い。自宅帰着は18時20分。

以上

- ◆吾国山・・・通称「わがくにやま」、国土地理院の資料にある正式名称は「わがくにさん」
- ◆難台山・・・「なんたいさん」とも読むらしく、別名「男体山」。